

海水浴を安全に!

中学・高校生向け

海上保安庁からの
お願いです。

遊泳中における事故の約半数が20歳未満、
うち死者・行方不明者は、**全て10代後半**です。(過去5年統計)

海の特徴を 知ろう!

波や風

一定ではなく変化します。
突然の大きな波に飲み込まれ
溺れることも。強い風は
フロート遊具が転倒したり、
遠くまで流されたり
します。

離岸流 りがんりゅう

見た目では分からない
沖に向かう強い流れがあり
あっという間に沖まで
流されます。海岸と平行に
泳ぐことで、抜け出せる
こともあります。

海底地形

海では海底が見えづらく
急に深くなったり、石や岩等
の存在で、溺れたり怪我を
したりする危険があります。
マリンシューズ等の
着用も効果的です。

危険生物

海にはクラゲやエイ等、
毒を持つ生物もいます。
「チクッ!」と刺されて
パニックになることも。
見かけたら、近寄らず
絶対触らないで。

遊泳事故を 防ごう!



開設された海水浴場で!

海浜事故のほとんどが海水浴場以外で起きています。事前に調べて、監視員等のいる海水浴場を利用してください。



無理・無謀な行動はやめて!

体調不良時は海に入らないでください。海に入る際は、準備運動をしっかり行いましょう。無謀な行為による死亡事故も多く発生しています。救命胴衣等で命を守る備えをしてください。



天気の悪いときは、海に行かない!

事前に天気予報で風や波をチェック!天気は変化します。白波が立っていないか風が強まっていないか、確認してください。

Water Safety Guide

海上保安庁ウォーターセーフティガイド

マリンレジャーの
安全情報が掲載されています。



海上保安官 YouTube
のいろいろなしごと

北海道教育委員会
第一管区海上保安本部



お子様が、友人同士で海へ遊びに出かけるときは、保護者の方からもご指導をお願いいたします。

北海道では、過去5年に48名の方が遊泳中の事故に遭っており、その**約半数が20歳未満**です。

遊泳中の事故は、一瞬にして**命を落とす**危険があります。特に、体力のある**中学・高校生の死亡事故**が多く、事故のほとんどが海水浴場以外で発生しています。

事前に情報収集を行い、監視員やライフセーバーがいる開設された「**海水浴場**」の**利用**をお願いします。

お子様の元気な「ただいま!」
が聞けるように...

●開設された海水浴場の利用

海水浴場以外では、水上オートバイ等との接触、監視・救助体制が整っていない等の危険があり、海水浴中の**事故の9割以上**を占めます。

その他、思わぬ事件・事故に巻き込まれる可能性もあります。

●気象・海象等の事前の情報収集

風や波は想像以上の力があり、遊んでいる途中でも変化します。白波が立っていないか、風が強くなっていないか注意が必要です。

天候に応じて、計画の変更も必要です。

●無謀な行動をしない

10代後半では「無謀な行為」が原因の死亡事故が多く発生しています。

海では見た目では分からない強い流れや突然の大波、急な深みがあり、泳ぎが得意でも溺れる危険があります。救命胴衣（ライフジャケット）などの準備も大切です。

●万が一に備えた連絡体制の確保

万が一に備え、スマホ用の防水パックを使用するなど、連絡体制の確保をしてください。海での緊急通報は**118番**です。

行先、帰宅時刻の確認をし、元気な「ただいま!」が聞けるように...



マリンレジャーの
安全情報が掲載されています。



海上保安官
のいろいろなしごと

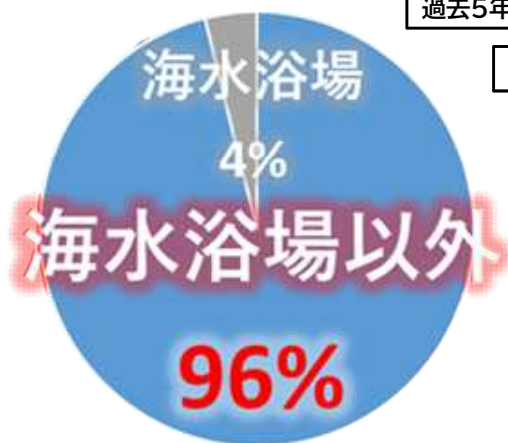
YouTube

北海道教育委員会

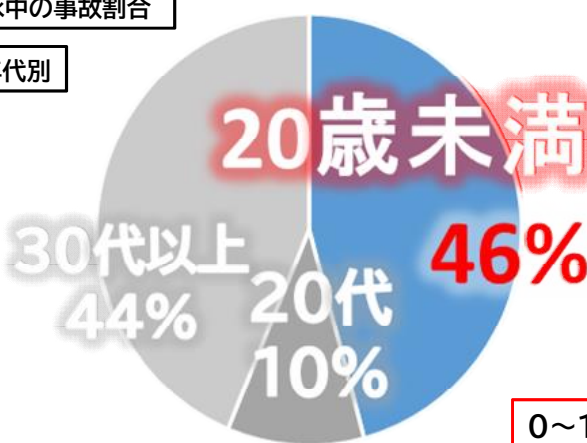
第一管区海上保安本部

過去5年(H30～R4)の道内における マリンレジャーに伴う事故

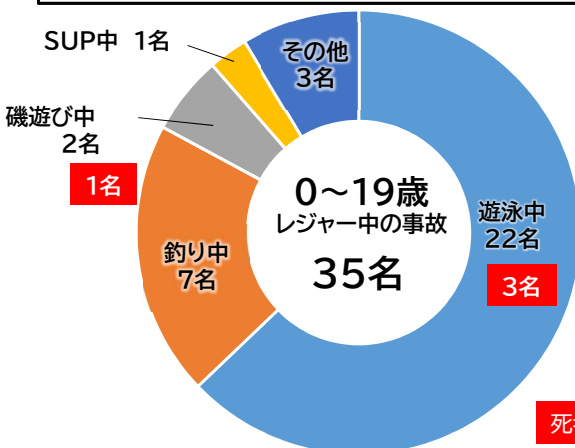
過去5年の道内における遊泳中の事故割合



年代別

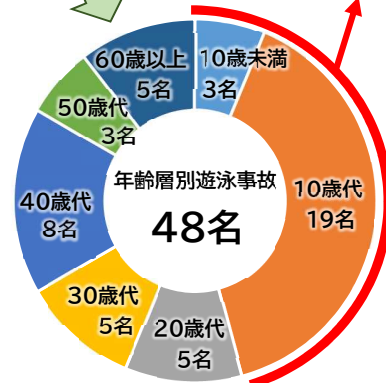


過去5年の道内におけるマリンレジャー中の若年層事故



20歳未満のマリンレジャー中の事故は遊泳中、釣り中に多く起こっています。
また、20歳未満の死者行方不明者は17～19歳の4名で、全て溺水です。

0～19歳
22名



年齢層別遊泳事故件数

過去5年の道内における釣り中の若年層事故

事故内容/年齢	4歳	10歳	11歳	12歳	13歳	17歳	総計
海中転落	1				1	1	3
帰還不能		1	1	1	1		4
総計	1	1	1	1	2	1	7

※このような海難データや事故事例を紹介することもできます。
ご依頼については第一管区海上保安本部までお問い合わせください。

マリンレジャー中の事故で遊泳に次いで多いのが釣り中の事故です。

低年齢では家族で釣りに来た際に海中転落するケースがあります。一歩違えば死亡事故になり得るものです。

遊泳中と同様、子供から目を離さないほか、体に合ったライフジャケットを正しく着用することで助かります。

教育局、各市町村教育委員会、各学校、教員の先生方、皆様のお力添えて、1件でも事故を減らせるよう、1名でも多くの命を守れるよう、ご協力お願いいたします。

海の「もしも」は**118番**

Water Safety Guide

海上保安庁ウォーターセーフティガイド



海上保安官のいろいろなしごと



北海道で働く海上保安官の
しごと紹介動画シリーズ

YouTube

航海・機関・主計・通信・
航空通信・保安部交通
課・海洋情報部



マリナレジャーハザードマップ ストップ 遊泳事故

北海道の皆様



海水浴場での事故



海水浴場以外での事故

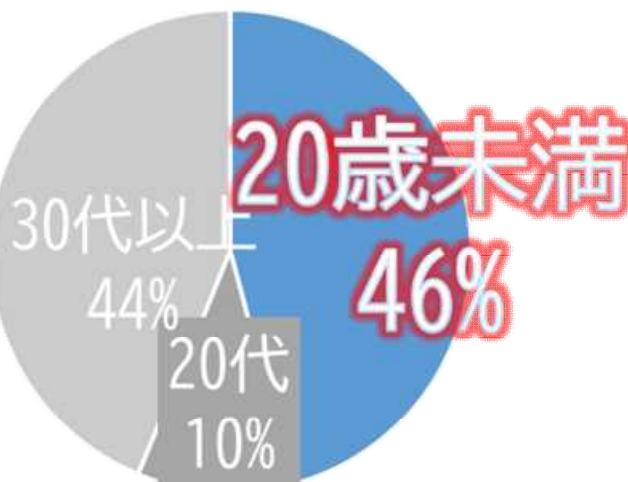
海水浴場

4%

海水浴場以外

96%

平成30年から令和4年 遊泳中の事故&遊具での漂流等



遊泳は開設している
海水浴場で!

●海で安全に遊ぶための知識



海上保安庁ウォーターセーフティガイド



●海水浴場一覧



北海道

海水浴場情報



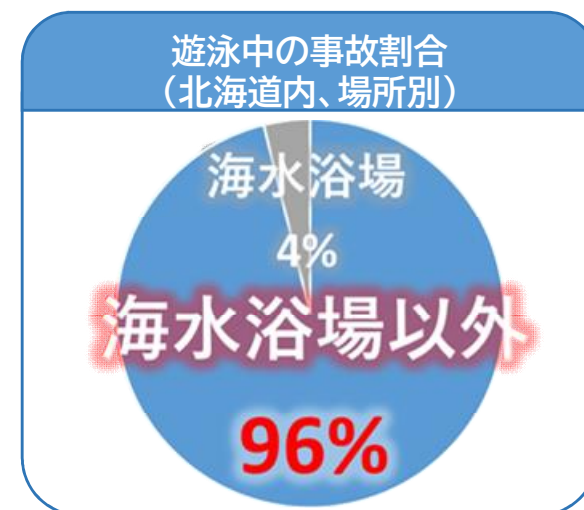
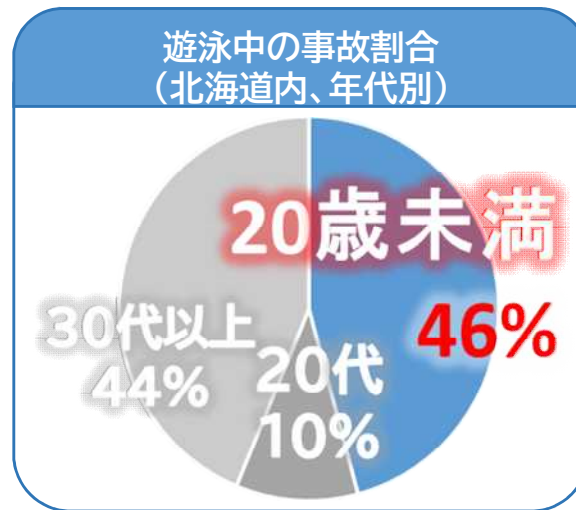
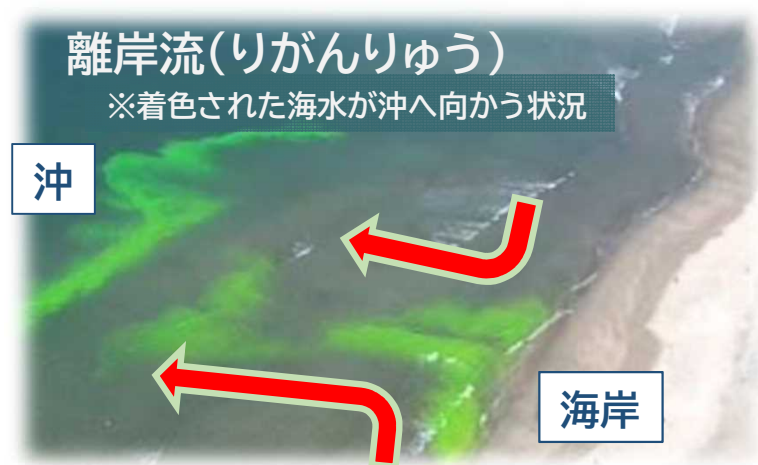
北海道・第一管区海上保安本部

資料作成：第一管区海上保安本部交通部安全対策課



海を安全に楽しむために

北海道では、過去5年間で48名の方が遊泳中に事故に遭っており、約半数が20歳未満の子供です。
海には「沖へ向かう流れ(離岸流)」や「深み」など、目に見えない危険があります。



事故を起こさないためにも遊泳は、**開設された海水浴場(※)**を利用しましょう

(※)開設された海水浴場とは、自治体等により管理運営されている海水浴場です(開設期間も確認！)

○ライフセーバーや監視員がいる⇒**万が一の時にはすぐ救助**が来る

○水上オートバイやボートなどは規制されていて入ってこない⇒**船舶との接触は大怪我の危険**

○定期的なゴミ拾いや水質検査により、安全に利用できます

一番大事なのは、風や波が強いとき、体調が悪いときは海に入らないこと!!

●海で安全に遊ぶための知識はこちら



海上保安庁ウォーターセーフティガイド



●海水浴場一覧はこちら



北海道

海水浴場情報



開設された
海水浴場で
泳ごうね！



海水浴場の開設情報は、北海道庁ホームページにて公開されています。

北海道・第一管区海上保安本部